



さきばる

さいごまで きあいをいれて ねほりづよく がんばる子ども の育成

8月21日(金)

「親子読書の日」

親子で本に親しみ、本を通じて親子が共有する時間を持ちましょう。

校章について考えて見た

校長 長崎 克則

私たちをいつも見守っている、崎原小中学校の校章は、1984年（昭和59年）2月に当時の日高潤郎校長先生の提案で改定されたそうです。当時名瀬市内の公民館から演台を譲り受けた際に校章を改定して演台に取りつけようとしたことがきっかけだったようです。

校章には崎原から望むことができる、太平洋と昇る朝日、桜の花びらなどがデザインされています。

青い空と水平線、緑の山々を背景に、素晴らしい教育環境にある崎原小中学校。

今年も御家庭や地域の皆様との連携を深め、御支援をいただきながら、児童生徒の健全育成に全力で取り組んでいこうと思っております。御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。



崎原の朝日【瀧田商店下から】



いつも目にしている「校章」



今から35年前
1984年（昭和59年）2月28日の
学校だより【崎原の子】で公開されました

奄美市代表として発表 崎原小中学校「家庭教育学級」～家庭教育学級長等研修会～

7月2日（木）に、鹿児島県教育委員会が主催する家庭教育学級長等研修会（大島会場）が奄美図書館で開催されました。奄美市を代表し、本校家庭教育学級長の畠留美子さんが実践発表を行いました。「計画的な実践活動」「会員相互の資質向上と親睦」「心豊かでたくましい子どもの育成」「子どもたちの感性や社会性を培う体験活動」の4つの観点から、昨年度、崎原小中学校家庭教育学級で取り組んだ様々な活動についての発表を行いました。発表補助としてプレゼンテーションのパソコン操作を行った保枝さつきさんとの息もぴったりで、15分の持ち時間に崎原小中学校の魅力を多くの参加者（約100人の参加者）に伝えてくれました。発表後に県教育委員会・奄美市教育委員会の担当者から「すばらしい発表でした。」と称賛の声をいただくこともできました。

今年度、崎原小中学校の家庭教育学級は「はあごろスクール」と名前を付けて活動を行っています。心豊かでたくましい子どもたちの成長を願って、更に充実した実践ができればと思います。畠さん、保枝さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。



【発表：畠さん 発表補助：保枝さん】

薬物乱用防止教室の開催

小5・6年生、中学生を対象に「薬物乱用防止教室」が開催されました。学校薬剤師の勇徑明先生を講師に招き、薬物の恐ろしさや薬物をすすめられた際に断ることの大切についてロールプレイング（役割演技）等を通して学ぶことができました。一度足を踏み入れると、そこから抜け出すことが難しい薬物。「絶対に使用しない」という強い意志をもつことが大切です。



山本幸子 先生が着任（中学校 英語・家庭科）

【御挨拶】
英語と家庭科の新任 山本幸子です。お子様方に寄り添う指導をできるよう、まい進いたします。よろしくお願いいたします。

【Q&A】
Q：崎原小中学校に赴任しての感想は？
A：毎朝、道端に咲く大島野牡丹の花を愛でながら、通勤する喜びを感じております。初めて生きたアカショウビンを見かけた時は感動しました。

構成的グループエンカウンターで新発見

7月20日、スクールカウンセラーの丸内先生をお招きし、中学生5名と中学校職員で構成的エンカウンター授業を行いました。構成的エンカウンターとは、指示された課題をグループで行い、そのときの気持ちをありのままに語り合うこと＝「心と心のキャッチボール」を通して、自己理解をすることをねらいとしたものだそうです。



生徒5名と中学部職員4名、これからどのようなことを行おうかというワクワクとドキドキから始まった1時間。まずはその場にいる全員と人差し指であいさつを交わすことからスタートし、ジェスチャーのみをつかって誕生日順に並ぶ「パースデーライン」、自分がこれからやりたいことを伝え合う「私のやりたいこと10個」、お互いに感謝の気持ちを背中にかけた紙に記入していく「心の花束を贈ろう」という活動の流れで進んでいきました。

「これからは自分や他の人についてももっと良く知っていけるようにしたいなと思いました。」「これからがんばろうと思った。」「自分が何を考え、何を望んでいるのかを知りたいなと思いました。」「この授業を通して周りの人とたくさん話すことができ、今までの緊張が和らいだと思います。」「みんなのやりたいことを聞いて、これまで知らなかったことたくさん知ることができた。」「学級でも、お互いを知ることができる活動を取り入れていきたいです。」「趣味が同じで、友達になれそうだなと思いました。」「

笑顔の溢れる、それぞれが自分と友達・先生・生徒について新しい発見をすることができた貴重な時間となりました。丸内先生ありがとうございました。（中学部 宮田 愛）

令和2年度夏季休業日短縮による学校の教育活動について（お知らせ・お願い）

奄美市では、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業に伴い、児童生徒の学びを十分保障するために、夏季休業日を短縮し、授業を行う方針で対応を進めています。この方針を受けまして、本校におきまして、以下のような対応をとりたいと考えていますので、保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

なお、今後、状況により対応が変わる場合は、随時、お知らせいたします
記

- 1 夏季休業日について
令和2年8月1日(土)～令和2年8月31日(月)
- 2 授業を行う日について
令和2年7月21日(火)～令和2年7月31日(金) の祝日や週休日を除く7日間
月曜校時で編成します。

8月の行事予定

- 8/12 (水) 学校閉庁日
- 8/13 (木) 学校閉庁日
- 8/14 (金) 学校閉庁日
- 8/15 (土) 青少年育成の日
- 8/16 (日) 家庭の日・市民清掃の日
- 8/19 (水) 奄美市中学生ひかり議会
- 8/21 (金) 出校日 親子読書の日
- 8/30 (日) PTA奉仕作業

※8/26(水)に計画されていた植物・貝・昆虫等の名付会は中止となりました。

